平成28年度 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで) 事業報告及び収支決算報告

【公益事業1】調査・研究事業費 888,890 円

中学校技術・家庭科等の教育における調査・研究事業

(事業内容)

全産協 Web アンケートシステムによる

「第5回中学校技術・家庭科等の教育における実態調査」

【協力団体】

全日本中学校技術・家庭科研究会

【実施期間】

平成29年2月13日から3月24日

【アンケート方法】

今年度調査は全校調査とせず、10%程度の学校を抽出する標本調査とし、技術分野及び家庭 分野教員、中学3年生1学級程度とした

【回答数】

技術分野教員 427名 家庭分野教員 316名 技術分野生徒 9,269名 家庭分野生徒 8,238名

【公表について】

全日本中学校技術・家庭科研究会 全国大会及びホームページにて公開予定

(事業費内訳)

・ レンタルサーバ費用 440,640円(月額36,720円×12ヶ月)

・ 雑費(27年度実施アンケート資料等) 151,902円

· 旅費交通費 36,348 円 (内職員交通費 36,348 円)

・ 給与手当 260,000 円 ((給与×0.65)/3)

予算 678,000 円

【公益事業2】「ものづくり教育フェア」事業費 590,223円

「ものづくり教育フェア」事業

(事業内容)

第17回全国中学生創造ものづくり教育フェア(全日本中学校技術・家庭科研究会主催、文部科学省共催)に共催者として開催に協力し、「生徒作品コンクール」および「めざせ!「木工の技」チャンピオン」のプログラムを中心に活動した。

【実施会場】 TOC 有明、女子栄養大学、JK ホールディングスビル

【実施期間】 平成29年1月21日(土)~22日(日)

(事業費内訳)

作品発送・保管費 49 地区 154,511 円

· 旅費交通費 144,348 円 (内職員交通費 36,348 円)

· 雑費 (審査展示応援) 26,864円

- 会議費 4,500円

• 給与手当 260,000 円 ((給与×0.65)/3)

予算 704,500 円

【具体的な活動】

1. 生徒作品コンクールの設営を行い、以下の賞とともに当協会会長賞を授与した。

賞 名	技術分野	家庭分野
文部科学大臣賞	1	1
厚生労働大臣賞	1	1
林野庁長官賞	2	
特許庁長官賞	1	1
(財)つくば科学万博記念財団理事長賞	2	2
全日本中学校技術・家庭科研究会会長賞	2	2
(公社)全国中学校産業教育教材振興協会会長賞	2	2
日本産業技術教育学会長賞	2	2
日本家庭科教育学会長賞		2
全国市町村教育委員会連合会長賞	2	2
全国工業高等学校長協会理事長賞	2	2
全国農業高等学校長協会理事長賞	2	2
日本教育新聞社賞	2	2
公益財団法人木材・合板博物館館長賞	2	
日本家政学会被服構成部会奨励賞		2
全国家庭科教育協会会長賞		2

2. 「めざせ!「木工の技」チャンピオン」

木工作品を製作する競技に必要な工作台や工具、機械の搬出入及び設営を行った。

- 3. 「エネルギー利用」技術作品コンテスト協力事業
 - ・ 日本産業技術教育学会が主催する第 19 回技術教育創造の世界「エネルギー利用」技術作品コンテストの後援を行う。
 - ・ 実行委員会の委員として理事2名が協力する。
 - ・ 全産協会長賞として表彰状の交付を行う。
 - ・ 副賞を交付する。

【公益事業3】展示会・研修会・セミナー事業費 818,704円 展示会・研修会・セミナー事業

(事業の内容)

1. 研修会事業

中学校技術・家庭科の教職員を対象に専門的な理論・実技の研修を行う。

主として全国の教育委員会及び技術・家庭科研究グループの後援を得て当協会が主催して行 うものであるが、全国有力都市より順次開催地区の拡大を図る一方、学校納入業者にも取扱 商品に対する専門知識の認識を深めることとする。

【研修会実施結果】 28 都道府県市 79 回 1012 人 (教員 712 人、学校納入業者 300 人) 【研修内容】

技術分野の具体的内容に関する受講者延べ721人

[内容別内訳]: 全般 150 名、材料と加工 82 名、エネルギー変換 316 名、生物育成 19 名、情報 154 名、

家庭分野の具体的内容に関する受講者延べ291人

2. 中学校技術・家庭科研究大会における展示会支援事業

全国 6 ブロック (北海道・東北・関東・近畿・中国四国・九州) の研究大会における業者展示における募集協力

研究大会	開催地	開催月日
全国(北海道 旭川)	北海道旭川市	10月6日
東北	青森県八戸市	11月2日
関東・甲信越	埼玉県さいたま市	10月13日
東海・北陸	愛知県名古屋市	10月27日
近畿	京都府京都市	11月18日
中国・四国	高知県高知市	11月10日
九州	沖縄県那覇市	11月25日

3. 広報活動

広報委員会では、全産協が行っている事業及びその意義を周知することによって、全産協の 社会的認知度を高めるとともに、会員の有益な情報を提供するため、ホームページの運用や メールマガジンの発行、報告書の作成などによる会員・関連団体及び社会への情報発信を行 う。

(事業費の内訳)

・ 研修会負担対象件数 50 回 500,000 円 (講師謝金 10,000 円×50 回:未払金)

・ 展示会用パネル 22,140円

旅費交通費 36,348 円 (内職員交通費 36,348 円)

• 給与手当 260,000 円 ((給与×0.65)/3)

• 雑費 216 円

予算 690,000 円

【処務の概要】

1. 職員に関する事項

職名	氏名	就任年月日	担当業務	参考
事務局長	飯塚 浩之	平成23年4月1日	全般	常勤
参与	光本 精	平成9年4月1日	全般	非常勤

2. 役員会等に関する事項

理事会

開催月日		議事事項	会議の結果
H28/5/13	1	平成 27 年度事業報告及び決算承認の件	承認
	2	定期総会招集の件	承認
	3	調査研究事業における第4回家庭分野アンケート調査	報告
H28/6/10	1	熊本地震に対する「手回し発電ラジオを送る活動」	報告
	2	調査研究事業における第4回家庭分野アンケート調査	報告
H28/9/2	1	「霞ヶ関子ども見学デー」(平成 28 年 6 月 10 日開催)	報告
	2	第 19 回エネルギー利用技術作品コンテスト協力の件	報告
	3	「ものづくり教育フェア」の件	報告
H28/12/2	1	全日中技家研 全国大会及びブロック大会の報告	報告
	2	「ものづくり教育フェア」協力の件	報告
	3	中学校技術・家庭科 技術分野調査 結果報告書	報告
	4	内閣府立入検査の報告	報告
H29/3/3	1	平成 29 年度 事業計画及び予算承認の件	承認
	2	「第5回技術・家庭科に関する全国アンケート調査」	報告
		の件	報告
	3	「第 19 回エネルギー利用技術作品コンテスト」 の報告	承認
	4	総会開催の件	報告
	5	「ものづくり教育フェア」の報告と反省	

② 総会

開催月日	議事事項	会議の結果
H28/6/10	① 平成 27 年度(平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3	
	月 31 日) 事業報告及び決算承認の件	可決
	② 平成 28 年度事業計画及び予算承認の件	可決

【許可、認可及び承認に関する事項】

該当なし

【契約に関する事項】

該当なし

【寄附に関する事項】

該当なし

【主務官庁指示に関する事項】

該当なし

【その他重要事項】

該当なし

事業報告の附属明細書

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。

貸借対照表

平成29年3月31日現在

当年度 前年度 科 目 増 減 I資産の部 1. 流動資産 836,416 957,429 121,013 現金預金 957,429 836,416 121,013 流動資産合計 2. 固定資産 (1) 基本財産 7,000,000 7,000,000 0 定期預金 0 土地建物 7,000,000 7,000,000 0 基本財産合計 (2) 特定資産 0 0 0 退職給付引当資産 0 0 0 特定資産合計 (3) その他固定資産 0 0 0 その他の固定資産合計 7,000,000 7,000,000 0 固定資産合計 7,957,429 7,836,416 121,013 資産合計 Ⅱ負債の部 1. 流動負債 500,000 400,000 100,000 未払金 500,000 400,000 100,000 流動負債合計 2. 固定負債 0 0 退職給付引当金 0 0 固定負債合計 100,000 500,000 400,000 負債合計 Ⅲ正味財産の部 1. 指定正味財産 0 0 0 国庫補助金 0 0 0 指定正味財産合計 0 0 0 (うち基本財産への充当額) 0 0 0 (うち特定財産への充当額) 7,436,416 21,013 7,457,429 2. 一般正味財産 7,000,000 7,000,000 0 (うち基本財産への充当額) 0 0 (うち特定財産への充当額) 7,436,416 7,457,429 21,013 正味財産合計 7,957,429 7,836,416 121,013 負債及び正味財産合計

正味財產增減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

当年度 前年度 科 増 減 目 I一般正味財産増減の部 1. 経常増減の部 (1)経常収益 1,754 4 1,750 ①基本財産運用益 0 ②特定資産運用益 1,788,000 1,758,000 30,000 ③受取会費 0 0 ④事業収益 0 0 0 0 ⑤受取補助金等 1,660,000 80,000 1,580,000 ⑥受取寄付金 8,492 36,598 **▲**28,106 ⑦雑収益 3,376,348 3,458,246 81,898 経常収益計 (2)経常費用 2,297,817 1,919,737 378,080 ①事業費 1,139,416 1,253,365 **▲**113,949 ②管理費 3,437,233 3,173,102 264,131 経常費用計 21,013 203,246 **▲**182,233 当期経常増減額 2. 経常外増減の部 (1)経常外収益 0 0 0 ①固定資産売却益 0 0 0 経常外収益計 (2)経常外費用 0 0 0 ①固定資産売却損 0 0 0 経常外費用計 0 0 0 当期経常外増減額 21,013 203,246 **▲**182,233 当期一般正味財產增減額 7,436,416 7,233,170 203,246 一般正味財産期首残高 7,457,429 7,436,416 21,013 一般正味財産期末残高 II指定正味財産増減の部 0 0 0 ①受取補助金等 0 0 0 当期指定正味財產增減額 0 0 0 指定正味財産期首残高 0 0 0 指定正味財産期末残高 7,457,429 7,436,416 21,013 Ⅲ正味財産期末残高

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

2 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金 みずほ銀行日本橋支店	7,000,000	0	0	7, 000, 000
小計	7, 000, 000	0	0	7, 000, 000
特定資産				
退職給付引当資産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	7, 000, 000	0	0	7, 000, 000

3 基本財産および特定資産の財源等の内訳

科目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
普通預金 みずほ銀行日本橋支店	7,000,000	(0)	(7,000,000)	(0)
小計	7,000,000	(0)	(7,000,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	0	(0)	(0)	(0)
小計	0	(0)	(0)	(0)
合計	7, 000, 000	(0)	(7,000,000)	(0)

計算書類の附属明細書

- 1. 基本財産及び特定資産の明細 財務諸表に対する注記をしている。
- 2. 引当金の明細 該当事項はない。
- 3. 貸借対照表及び損益計算書の内容を補足する重要な事項 該当事項はない。

平成29年3月31日現在

金 額 科 目 I 資産の部 1. 流動資産 現金預金 189,437 現金手許有高 5,922 普通預金 みずほ銀行 日本橋支店 762,070 ゆうちょ銀行 957,429 流動資産合計 2. 固定資産 (1) 基本財産 7,000,000 定期預金 みずほ銀行 日本橋支店 土地建物 7,000,000 基本財産合計 (2) 特定資産 0 退職給付引当資産 0 特定資産合計 (3) その他固定資産 0 その他の固定資産合計 7,000,000 固定資産合計 7,957,429 資産合計 Ⅱ負債の部 1. 流動負債 500,000 未払金 500,000 流動負債合計 2. 固定負債 0 退職給付引当金 0 固定負債合計 500,000 負債合計 7,457,429

正味財産合計

支 計 算 ΣĽ

(単位:円) 平成28年4月1日から平成29年3月31日まで 決算額 予算額 差 額 科 目 I事業活動収支の部 1. 事業活動収入 2,100 1,754 346 基本財産運用収入 1,728,000 1,788,000 **▲**60,000 会費収入 **▲**60.000 1,600,000 1,660,000 寄付金収入 10,000 8,400 1,600 雑収入 0 0 0 事業収入 0 92 **▲**92 受取利息 0 0 0 前受金 0 0 0 補助金収入 3,340,100 3,458,246 **▲**118.146 事業活動収入計 2. 事業活動支出 678,000 888,890 **▲**210,890 【公1】調査研究事業 408,000 440,640 **▲**32,640 通信運搬費 会議費 10,000 151,902 **▲**141,902 雑費 0 0 0 人件費 0 0 0 備品消耗品費 36.348 **▲**36,348 0 旅費交通費 260,000 260,000 0 給与手当 704,500 590,223 114,277 【公2】「ものづくりフェア」事業費 4,500 **▲**4,500 0 会議費 24,000 26,864 **▲**2,864 雑費 0 0 0 備品消耗品費 220,500 154,511 65,989 通信運搬費 170,000 144,348 25,652 旅費交通費 30,000 30,000 0 消耗品費 260,000 260,000 0 給与手当 690,000 818,704 **▲**128,704 【公3】「展示会・研修会・セミナー」事業費 0 0 会議費 10,000 216 9,784 雑費 260,000 260,000 給与手当 420,000 ▲80,000 500,000 諸謝金 22,140 **▲**22,140 0 備品消耗品費 0 0 0 消耗品費 0 36,348 **▲**36,348 旅費交通費 1.285,000 1.139,416 145,584 【法人会計】管理費 420,000 420,000 給与手当 70,000 99,223 **▲**29,223 会議費 200,000 58,716 141,284 旅費交通費 70,000 58,632 11,368 通信運搬費 10,000 35.021 **▲**25.021 消耗品費 0 0 0 印刷製本費 70,000 0 70,000 租税公課 315,000 324,000 **▲**9.000 賃借料 30,000 43,824 **▲**13,824 雑費 100,000 100,000 0

3,357,500

▲17,400

3,437,233

21,013

▲79,733

▲38,413

支払負担金

事業活動支出計

事業活動収支差額

収 支 計 算 書 平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

科目	予算額	決算額	差 額
Ⅱ投資活動収支の部1.投資活動収入			
固定資産売却収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
固定資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅲ財務活動収支の部			
1. 財務活動収入		0	0
借入金収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出		0	0
借入金返済支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	U	U
W. 7 ## a ##			
IV予備費の部	0	0	0
予備費収入 		0	0
予備費支出 	0	0	0
予備費収支差額			
当期収支差額	▲ 17,400	21,013	▲38,413
当朔収文左領 前期繰越収支差額	299,414	436,416	▲ 137,002
次期繰越収支差額	282,014	457,429	▲ 175,415

監 査 報 告 書

平成 29 年 5 月 10 日

公益社団法人 全国中学校産業教育教材振興協会 理事長 岡田 真嘉 殿

公益社団法人 全国中学校産業教育教材振興協会

監事 奈良 治一



監事 櫻井 喜久司



監事 山崎 秀雄



私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの平成28年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等(貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)及びこれらの附属明細書並びに財産目録)について検討いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告等の監査結果
 - ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を 正しく示しているものと認めます。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

正味財產增減計算書内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

		公益目的事業会計					
科 目 	調査研究事業	「ものづくり フェア」事業	展示会・研修会・ セミナー事業	共 通	小 計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部 1.経常増減の部							
(1) 経常収益 基本財産運用益 受取会費	0 0	0		1,754 894,000	1,754 894,000	0 894,000	1,754 1,788,000
事業収益	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金受取寄付金	0 0	0	0	1,245,000 0	1,245,000	415,000 8,492	1,660,000 8,492
雑収益 経常収益計	0	0		2,140,754	2,140,754	1,317,492	3,458,246
(2) 経常費用 事業費	260,000 0 0 36,348 440,640 0 0 151,902	260,000 0 4,500 144,348 154,511 0 0 0 26,864	0 36,348 0	0 0 0 0 0 0 0	780,000 0 4,500 217,044 595,151 22,140 0 500,000 178,982		780,000 0 4,500 217,044 595,151 22,140 0 500,000 178,982
管理費 給与手当 会議費 旅費運費 通信運搬費 消耗品費 的刷製本費 租稅公課 賃借料 雜費 支払負担金						420,000 99,223 58,716 58,632 35,021 0 0 324,000 43,824 100,000	420,000 99,223 58,716 58,632 35,021 0 0 324,000 43,824 100,000
経常費用	888,890	590,223	818,704	0	2,297,817	1,139,416	3,437,233

正味財產增減計算書内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

	公益目的事業会計						
科目	調査研究事業	「ものづくり フェア」事業	展示会・研修会・ セミナー事業	共 通	小 計	法人会計	合 計
評価損益等調整前当期経常増減額	▲888,890	▲ 590,223	▲ 818,704	2,140,754	▲ 157,063	178,076	21,013
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	$\begin{bmatrix} 0 \\ 0 \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} 0 \\ 0 \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} 0 \\ 0 \end{bmatrix}$
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等	▲888,890	▲ 590,223	▲818,704	2,140,754	▲ 157,063	178,076	21,013
当期経常増減額	 000,030	A 330,223	▲010,704	2,140,734	A 137,003	170,070	21,013
2							
2.経常外増減の部 (1)経常外収益							
(1) 程带/F40.	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0		0	0	0	0
他会計振替額	0	0	V	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲888,890	▲590,223	▲818,704	2,140,754	▲ 157,063	178,076	21,013
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	▲888,890	▲590,223	▲590,223	2,140,754	▲ 157,063	178,076	21,013
Ⅱ指定正味財産増減額の部		0	0	0	0	0	ا ا
受取補助金等					0	ľ	
一般正味財産への振替額	0	0		0	0		0
当期指定正味財産増減額 指定正味財産期首残高	0			0	0	_	0
	0	0		0	0		0
1日人上上、小水1/土沙1/小/人1日							
Ⅲ正味財産期末残高	▲888,890	▲590,223	▲818,704	2,140,754	▲ 157,063	178,076	21,013